腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる方へ

日付		/	/		/	/	/	/
経過		入院日	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	退院
治療	測定	体温・脈拍・血圧を測定します。（昼）		医師の指示があればモニター装着し、体温・脈拍・血圧を測定します。（朝・昼・夕・眠前）	体温・脈拍・血圧を測定します。			
	安静度	安静の制限はありません。		ベッド上で安静にします。医師の許可があれば歩行できます。	看護師と一緒に病棟内を歩行します。	安静の制限はありません。		
	検査				朝、採血をします。			
	注射点滴			点滴をします。				
処置		下剤をのみます。	弾性ストッキングをはきます。	酸素を吸入します。 尿を出す管が入っています。 血栓予防のため下肢にフットポンプ（間歇的空気圧迫）を装着します。	医師の許可があれば酸素吸入を止めます。 歩く事ができれば尿を出す管を抜きます。 歩く事ができれば弾性ストッキングを脱ぎます。			
食事	朝	食事の制限はありません。	食事、水分は取らないで下さい。		標準食	標準食	標準食	標準食
	昼		食事、水分は取らないで下さい。					
	夕	（　　）時からは何も食べないで下さい。 （　　）時からは何も飲まないで下さい。	食事、水分は取らないで下さい。 ただし、医師の許可があれば水分は飲めます。					
清潔		清潔のためにシャワーします。その際、臍をきれいにします。			体を拭きます。	シャワーができます。		
説明		入院セット（CSセット）の加入をお勧めします。 眠れない場合は看護師にご相談下さい。	（　　）時（　　）分に手術室に到着するため病棟を出ます。 手術後は数日間病室が変わることがあります。 荷物は整理し、貴重品はご家族にお預け下さい。	≪ご家族の方へ≫ 手術室の入室時間の30分前までにお越しください。 患者さんが手術に出られましたら、4階デイルームでお待ち下さい。 その場を離れる場合は、看護師にお知らせください。 患者さんの症状によって、家族が夜間の在院を希望される場合は、看護師にお知らせ下さい。	状態に合わせて創部のフィルムを交換します。 退院時にフィルムが残っている場合、手術から7日後を目安にはがして下さい。 退院後は、すぐに入浴できます。			退院の説明を行います。 腹痛・発熱・創部の出血がある場合、 平日の日中は消化器外科外来、 夜間・休日は救急部を受診してください。

※治療内容、入院期間については状態に応じて予定が変更される場合があります。

福井大学医学部附属病院　A棟南4階　2020年2月　作成